

平成28年度 食育推進事業計画

資料3

《基本目標》 食べる力をみんなでアップ！ ～みんなでおいしく楽しく食べよう～

推進の柱	取り組みの方向性	ページ数
① 食を通じた健康づくりを 実践しよう	①-A 市民，特に若い世代が自主的に活動する機会を増やします	1
	①-B 親子を取り巻く様々な場面をとらえ，情報発信と支援を充実させます	4
	①-C 大学等関係機関と連携し，若い世代の健康づくりについて積極的に啓発します	12
	①-D 働き盛り世代への積極的な啓発と，健康相談の機会を増やします	13
	①-E 健康づくりのための食情報が手に入りやすい環境をつくれます	17
	①-F 乳幼児からの日々の食育活動を充実させます	20
	①-G 食事づくりなどを体験する場を増やします	21
② 地域の食文化を伝えあおう	②-A 地域のつながりをベースに，お互いに食文化を伝え合う活動をすすめます	23
③ 地産地消をすすめよう	③-A 子供たちの身近な場で地産地消を実践します	24
	③-B 仙台市ならではの特徴を活かした生産・流通関係者との交流，体験の場をつくれます	24
④ 食品を選ぶ確かな目を持とう	④-A 食品の安全性に関する正しい情報を積極的に伝えます	29

推進の柱① 食を通じた健康づくりを実践しよう

取り組みの方向性 ①-A 市民, 特に若い世代が自主的に活動する機会を増やします

具体的な取り組み ①-A-1 食育の情報を市民へ広く発信します

- ・各団体や市のホームページに情報掲載
- ・「食育月間」「食育の日」「食生活普及運動」での情報発信
- ・スーパーマーケットでの啓発活動
- ・市民講座, 消費者向け講座の実施

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	市民向け冊子の配布	一般市民	・食の大切さやより良い食事に関する啓発	通年	仙台歯科医師会
2	歯と口の健康週間 市民のつどい	一般市民	・歯科医師会と, 宮城県栄養士会・他各団体が連携して実施。 ・食に関する講演の実施 ・「早ね・早起き・朝ごはん!!口と健康を守る食生活コーナー」にて, 食の大切さについて啓発(宮城県栄養士会)	6月4日(土)	仙台歯科医師会 宮城県栄養士会
3	栄養ヘルスダイヤル	一般市民	・健康や栄養, 食生活, 生活習慣病に関して, 電話またはメールによる栄養相談窓口を開設する。	通年	宮城県栄養士会
4	食育の日(毎月19日)アピール	一般市民	・宮城地区まつりに参加して, 地産地消の野菜でカルシウムたっぷり(小エビ, スキムミルク)のおこのみ焼きを販売		仙台市食生活改善推進員連絡協議会(宮城)
5	はやね・はやおき・あさごはん運動の推奨	一般市民	・店舗で「しっかり朝食フェア」を実施し朝食をとる大切さをお知らせする。		宮城県生活協同組合連合会(みやぎ生協)
6	スーパーマーケットの啓発活動	一般市民	・ホームページを活用した食情報の提供		日本チェーンストア協会東北支部
7	・大学生に向けた食育の推進 ・市民に向けた食育啓発活動	大学生 一般市民	・食育の授業を通して, 食に関する知識を提供し, 学生が自分自身の食生活を見直し, 改善することを促す。 ・食育に関する調査・研究の成果を活かし, 一般市民に講演を行い, 食育啓発活動を行う。	年7回 年2回	宮城大学食産業学部
8	教員に対する食の講習	幼稚園・保育園, 小・中・高校の教員	食育に関する教員免許更新講習会を実施し, 子供に対して食の教育を実践していただくために役立つ知識や指導例等について, 紹介・説明する。	年1回	宮城大学食産業学部
9	食品に関する講座等の開催	一般市民	・食品や食育に対する意識啓発を目的に, 食に関する様々な情報を発信する。 ○消費生活講座の開催	12月予定	市民局

10	学校給食フェア	一般市民	・市役所食堂での給食メニュー提供及び資料展示	平成29年1月23～27日まで実施。資料展示は1階ギャラリーホール。	健康教育課 教育局
11	仙台市ホームページ「杜の都のわくわく食育ねっと」	一般市民	・食育事業の紹介，食育推進隊などの活動紹介，関係機関等へのリンクなど，情報を発信	通年，随時更新	健康福祉局
12	各区ホームページの食育のページでの情報提供	一般市民	・食育に関する事業のお知らせや実施状況 ・食で健康サポート店の紹介 ・食事バランスガイドや栄養成分表示の活用，おすすめレシピ紹介，関係機関等へのリンクなど	通年，随時更新	各区保健福祉センター 総合支所
13	健康づくり情報コーナーの設置	一般市民	・食事バランスガイド，食で健康サポート店，健康づくりや生活習慣病予防の食生活等のパネル展示，レシピや資料配布		各区保健福祉センター 総合支所
14	食育月間事業 食生活改善普及運動 食育の日普及啓発	一般市民	・市政だより，区ホームページ，庁内放送，パネル展，レシピの配布等による普及啓発 ・食育月間に，児童館・児童センター，大学・専門学校等にポスターや資料等の掲示。（泉区） ・6月実施の健康教育等にて食育について啓発グッズ配布（宮総）	6月 食育月間パネル展実施 9月 食生活改善普及運動 食育の日 毎月19日	各区保健福祉センター 総合支所

具体的な取り組み ①-A-2 子育て世代のための食生活情報を発信します

- ・ホームページに情報掲載
- ・子育てについてのイベントなどで情報発信

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	仙台市ホームページ「くらしのガイド『子育て』」での情報発信	一般市民	・妊娠中の食生活や，離乳食，幼児食などの情報を提供		子供未来局
2	子育てイベントでの啓発《①-A-2再掲》	子育て中の保護者	・子育て世代が集まるイベント等で，「塩eco」をテーマに子育て世代の健康的な食事について情報発信。	11月予定	健康福祉局
3	子育てについてのイベント	子育て中の保護者とその子ども	・「いずみおやこフェスティバル」における食育の情報発信 郷土料理，手作りおやつを紹介など	10月	泉区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-A-3 キャンペーンやコンテストなどにより，市民の食育活動への参加を促します

- ・レシピ，メッセージ，写真などの募集
- ・スーパーマーケット，飲食店等からコンテスト入賞作品等の情報を広く発信

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	あいごはんアイデア募集	組合員	組合員から寄せられたあいごらんど商品を使ったアイデアを募集し，ホームページで紹介する。	通年	宮城県生活協同組合連合会（あいごらんどみやぎ）

具体的な取り組み ①-A-4 食育活動に取り組む市民のネットワークをつくり、活動についての情報を広く発信します

- ・「仙台食育推進隊」の登録推進、活動状況の発信
- ・自主活動に取り組む市民の育成と活動支援

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	「仙台食育推進隊」の登録推進と情報発信	一般市民	・「仙台食育推進隊」の募集、登録。また、活動状況や情報をホームページなどで市民に提供	通年	健康福祉局
2	「仙台食育推進隊」交流会	登録団体・個人	・交流会を開催し、情報交換やネットワークを広げ、活動の一助とする	未定	健康福祉局
3	食生活改善推進員の活動支援	食生活改善推進員	・食の講座や個人への普及啓発等のボランティア活動のための情報提供、助言 ・推進員育成の支援	5月30日宮城食生活改善推進委員会定期総会・食育研修会を実施	健康福祉局 泉区保健福祉センター 宮城総合支所 秋保総合支所
4	食育サポーター養成講座	食育に関心のある市民	・地域で活動する食育サポーターを養成する ・今年度は、既存のグループ(もぐもぐ、La ta ta♪(ラッタッタ)、郷土料理つたえ隊)の追加メンバーを養成する。	6・7月	宮城野区保健福祉センター
5	食育サポーターの活動支援	食育サポーター	①食育サポーターの研修 ②食育サポーターの活動の場の提供、紹介等	①1回(9月) ②随時	宮城野区保健福祉センター
6	「いずみ食育の輪」の支援	登録団体・個人	①「いずみ食育の輪」(食育活動を行うボランティア団体等)の活動をホームページや食育月間パネル展等で紹介する ②「いずみ食育の輪」の団体の主体的な活動への支援	・ホームページ随時更新 ・活動随時	泉区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-A-5 若い世代が食育に関心を持つきっかけをつくり、自主的な食育活動につなげます

- ・大学生、専門学校生等自らによる食育推進活動支援や、協働企画による、イベント、コンテスト等の実施

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	食育推進委員会の設置・実施による東北地区の食育推進活動	大学生	・東北地区の大学生協で組織活動に取り組んでいる学生さんが集まり、大学生協の食育推進をどうするかを検討。 ・ごくごく牛乳ディスプレイコンテストについて、キャベツ産地体験POP作成(総括)、弁当の日	7月3日(日) 10月16日(日)	宮城県生活協同組合連合会(大学生協)
2	大学との連携による若い世代への食育推進事業	大学生 子育て世代	・大学生の食育プロジェクトにおいて、若い世代、子育て世代への食育推進について企画検討を行うとともに「塩エコ」ロゴマークを活用した啓発活動を実施する。	企画会議：月1回程度開催 活動：通年	健康福祉局
3	若い世代の健康づくり支援事業	専門学校の学生	・ニュースレターとホームページによる健康づくりの普及啓発 ・協働による事業実施(12校と企画)	3回	青葉区保健福祉センター

取り組みの方向性 ①-B 親子を取り巻く様々な場面をとらえ、情報発信と支援を充実させます

具体的な取り組み ①-B-1 子供や家族の食習慣について、現状を把握します
 ・家庭における食生活の実態把握

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	幼児の食生活状況の把握	1歳6か月児健康診査・2歳6か月児歯科健康診査・3歳児健康診査受診者	・幼児健診の問診票や健診結果のデータ等を集積し、食生活状況を把握する	通年	各区保健福祉センター 総合支所
2	幼児健診、離乳食教室、訪問栄養相談での把握	乳幼児の保護者	・問診票、アンケート、聞き取り等による食生活状況の把握	離乳食教室にて母親の食生活状況についてのアンケート実施	宮城総合支所

具体的な取り組み ①-B-2 保育所・幼稚園児の保護者、地域の子育て家庭の保護者に、健康的な食習慣について情報発信をします
 ・離乳食、幼児食講座、試食会、料理教室
 ・献立表、給食だより、保育参観などでの働きかけ

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	給食試食会と食事のバランスについての講座	園児・未就園児の保護者	・仙台市私立幼稚園連合会の各地区研修部、推進委員を通して働きかけ、各園の状況に合わせて実施 ・食に関心を持つ（食材の工夫、栄養のバランス）	通年	幼稚園 私立幼稚園連合会
2	献立表、給食だより、保育参観などでの働きかけ	保育所入所児家庭	・保育所の給食試食会を通して、給食や乳幼児期の食事・食習慣への理解を深める。 ・連合会給食会研究委員会で作成するリーフレット等を配布し、健康的な食習慣についての情報を発信する。	通年	保育所 保育所連合会 子供未来局
3	離乳食・幼児食講座、試食会	地域の子育て家庭保護者	各保育所及び子育て支援センターでの離乳食講座、幼児食講座の実施を通して、子育て家庭の保護者へ健康的な食習慣について情報発信をする。	随時	保育所 保育所連合会 子供未来局
4	献立表、給食だより、保育参観などでの働きかけ	保育所入所児家庭	・保育所の給食試食会を通して、給食や乳幼児期の食事・食習慣への理解を深める。 ・連合会給食会研究委員会で作成するリーフレット等を配布し、健康的な食習慣についての情報を発信する。	通年	保育所 保育所連合会 子供未来局
5	親子調理活動（拡充）	保育所入所児童と保護者	・保育参観や懇談会等で実施する親子調理活動の事例集を作成し、活動内容の充実を図る。 ・親子で食事作りを楽しみ、家庭での食への興味や関心を深める。	随時	保育所 子供未来局
6	地域健康教育（出前健康教育、出前講座、宅配講座）	地域の子育て中の保護者	・乳幼児期の食生活についての講話、個別相談等 ・市民センターからの依頼により、和食に関する食育講話・演習・クイズ等（秋保）	随時受付	各区保健福祉センター 総合支所

7	幼児食相談会	概ね1歳～1歳4か月児と保護者	・食育や幼児食についての個別相談会	5回	青葉区保健福祉センター
8	地域健康教育（出前健康教育）	乳幼児の保護者	・市民センターからの依頼により、和食に関する食育講話・演習・クイズ等	6月 1回（予定）	秋保総合支所
9	食育推進連携事業「Morning Vegetable ～朝食に野菜を～」	若い世代子育て世代	・管内関係機関と連携し、朝食摂取率向上のための啓発活動を行う ・レシピ集を活用した啓発活動（健康教育での試食・デモ等） ・モーベジ！カレンダーの作成、活用（管内協力幼稚園へカレンダーと賞状の提供） ・モーベジ！カレンダーの活用状況の把握、還元（モーベジ！カレンダーへのアンケート調査と集約、モーベジ！通信αの配布） ・幼稚園保護者を対象とした体験型食育講座の実施	啓発活動・体験型食育講座：通年 モーベジ！カレンダーの活用：夏休み期間 他	太白区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-B-3 学校において食生活調査を実施し、調査結果を活用して健康教育を実施します
・健康実態調査の実施とその結果を活用した健康教育

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	「仙台市健やかな体の育成プラン」の具体的な施策の取組	小・中学生	・今後5年間にわたって取り組む「仙台市健やかな体の育成プラン」の具体的な施策に学校・家庭・地域・関係機関の連携を基盤とし、取り組んでいく。	平成24～28年度、健康教育推進校として、小・中学校6校を指定。健康教育研修会8月3・4日実施予定。	小・中学校教育局
2	健康実態調査	小・中・高校生	・発育状況・疾病及び体力・運動能力、食習慣についてその実態を把握し、分析検討を加え、もって児童生徒の健康と体力の増進を図る。	5～7月実施。	市立学校教育局

具体的な取り組み ①-B-4 学校での様々な活動において『食に関する指導』を充実させます
・「食に関する指導の全体計画」「学年毎の年間指導計画」に基づく、学校の教育活動全般で食育推進

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	「食に関する指導の全体計画」「各学年における食に関する指導の年間指導計画」の作成及び見直し	小・中学生	・平成25年度に改訂された「食に関する指導の手引き」をもとに、「食に関する指導の全体計画」「各学年における食に関する指導の年間指導計画」の見直しを行い、各教科や特別活動及び学校の教育活動全般において食育を推進する。	通年 各学校において適宜指導を振り返り計画の見直しを図る。 教育活動全般での食育推進を目指す。	小・中学校教育局
2	給食の時間における食に関する指導の充実	小・中学生	・給食時間をはじめ、食に関連する教科・諸行事等において、各学級担任を中心に、栄養教諭・学校栄養職員の参画にて食に関する指導を行う。 ・「食育の日」、「食育月間」の普及・啓発を行う。	通年 指導計画を基に、児童・生徒の実態に応じた食育を推進する。	小・中学校教育局
3	「給食週間」	小・中学生	・児童、生徒を中心に内容を工夫して、給食に感謝する催しを開催する。	1月 児童・生徒の主体性を大切に各学校の特色を生かして行う。	小・中学校教育局

具体的な取り組み ①-B-5 児童・生徒の保護者に向けて、健康的な生活習慣のための情報を発信します

- ・給食試食会、親子料理教室の実施
- ・保護者懇談会、PTA活動などの場で情報発信
- ・献立表、給食だよりでの周知

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	献立表や給食だよりによる啓発	小・中学生と保護者	・献立表や給食だよりなどを通じた食育活動の周知をする。 ・食物アレルギーへの対応について周知する。	月ごとに実施	小・中学校教育局
2	「望ましい生活習慣形成」の呼びかけ	小・中学生と保護者	・保護者懇談会や給食試食会、PTA行事などを利用して、望ましい食習慣の形成、食を通じたコミュニケーションの促進を図る。	通年 養護教諭と共に健康教育の一環として実施	小・中学校 仙台市PTA協議会 教育局
3	PTA活動などを利用した啓発	小・中学生と保護者	・親子料理教室等の開催 ・給食試食会 ・栄養士さんの講話 ・ミニ菜園づくり など	通年	仙台市PTA協議会
4	保護者への啓発	保育所入所児童の保護者	・給食だよりに食育活動報告を載せ、保護者に周知する。 ・懇談会や給食試食会を実施する。	通年	保育所 保育所連合会 子供未来局
5	市民対象の食物アレルギー講演会の実施	乳幼児・学童期の保護者、市民	・食物アレルギーに対する正しい知識と給食に対する理解を深めるための研修会を実施する。(子供未来局・教育局共催)	9月27日実施。	子供未来局 教育局
6	市民対象の食育に関する講演会の実施	学童期の保護者、市民	家庭・学校での「食育」の実践に関する講演会を実施し、保護者・学校・地域における食育に関する意識を高める。(学校職員対象の研修会を市民にも開放)	健康教育研修会(せんだいっ子健康セミナー)8月3・4日実施予定。	教育局
7	子育てイベントでの啓発《①-A-2再掲》	子育て中の保護者	・子育て世代が集まるイベント等で、「塩eco」をテーマに子育て世代の健康的な食事について情報発信。	11月予定	健康福祉局

具体的な取り組み ①-B-6 専門性を活かし、幼児・児童・生徒への食生活指導を行います

- ・学校健診の場で指導
- ・嘱託歯科医による講話など

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	仙台市立学校健診 糖尿病精密検査 生活習慣病検査 貧血検査	小・中学生	・学童を対象とした各健診後、児童・生徒及び保護者に対して、校医、専門医による食の改善、運動等事後指導を実施する。また、円滑に指導等ができるよう関係者と連携を図る。		仙台市医師会

2	学校・幼稚園・保育所での講話	児童・職員	・歯科校医、園医、嘱託医による講話などでの食事指導	通年	仙台歯科医師会
3	支援学校での摂食指導	児童・保護者職員	・鶴谷特別支援学校、県立視覚支援学校への摂食指導研修会への講師派遣	3回（5/19, 6/9, 12/15）	仙台歯科医師会
4	仙台市PTAフェスティバルへの参加	児童・保護者	・健康的な食生活についての啓発	2回	仙台歯科医師会
5	3歳児カリエスフリー85プロジェクト【新規】	乳幼児	・乳幼児期からの正しい食習慣の確立への啓発	通年	仙台歯科医師会

具体的な取り組み ①-B-7 食育推進担当者の資質向上をすすめます
 ・教諭、栄養士、保育士等食育担当者の研修会や実践研究
 ・食物アレルギーについての助言

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	食物アレルギーへの対応事業	保育士、栄養士、教諭等	・食物アレルギー対応の手引き（改訂版）を活用し、指導・助言を行う。		仙台市医師会
2	「食育」の実践研究	教諭・栄養教諭・学校栄養職員	・仙台市小学校教育研究会学校給食部会の取り組みとして、研究主題「食を大切にする心をはぐくみ、健全な心身を培う食育の推進」を掲げ、実践研究を行う。	通年 仙台市を7つの地区に分け、それぞれがテーマを設けて実践する。	小学校 （仙台市小学校教育研究会学校給食部会）
3	学校給食の充実・発展のための研修	栄養教諭・学校栄養職員	・仙台市小・中学校教育研究会学校給食部会の中の、栄養教諭・学校栄養職員部会において、講演会や調理実習、施設見学などの研修を行い、資質向上をはかる。	通年 年間の研修計画を立て、定期的に研修会を開催する。	小・中学校 （仙台市小・中学校教育研究会学校給食部会）
4	給食試食会と食事のバランスについての講座	園児・未就園児の保護者	・仙台市私立幼稚園連合会の各地区研修部、推進委員を通して働きかけ、各園の状況に合わせて実施 ・食に関心を持つ（食材の工夫、栄養のバランス）	通年	幼稚園 私立幼稚園連合会
5	保育所連合会栄養士研修等	栄養士	・栄養士研究委員会にて、テーマを設けて研究・発表する ・保育所連合会栄養士研修で食育への理解を深め、施設での実践につなげる。	通年 10月18日 1回	保育所 保育所連合会 子供未来局
6	保育所連合会給食担当者研修会	栄養士・調理員	・調理実習や講義の研修を通して、食育やアレルギー対応への理解を深める。	調理実習4回 8月24,25日 9月7,8日 講話 1回 9月1日	保育所 保育所連合会 子供未来局
7	業務研修	保育士	・職場内で食育や食物アレルギーの研修を実施し、正しい知識を得るとともに職員間での共通理解を深め実践につなげる。	随時	保育所 保育所連合会 子供未来局

8	食物アレルギー研修会	学校職員	・食物アレルギーに対する正しい知識を深めることと緊急時の対応についての研修会を実施する。 ・「エピペン®」を処方された児童生徒がいる学校において研修会を実施する。		小・中学校教育局
		保育所職員	・「エピペン®」を処方された乳幼児がいる保育所において研修会を実施する。	随時	保育所 子供未来局
9	食育講演会	学校職員	家庭・学校での「食育」の実践に関する講演会を実施し、保護者・学校・地域における食育に関する意識を高める。(学校職員対象の研修会を市民にも開放)		小・中学校教育局
10	食育情報交換会	児童館・保育所・せんだい保育室・幼稚園・小中学校の職員、食生活改善推進員等	・事例発表、情報交換等	青葉区・宮総共済で年1回実施	青葉区保健福祉センター 宮城総合支所
11	食育情報交換会	小中学校・幼稚園・保育所・児童館等の食育担当者、訪問栄養相談員	食育や健康づくりに関する講演、事例紹介、情報交換	年1回	若林区保健福祉センター
12	学校保健に関する懇談会	小中学校・高校の教職員	学校と保健福祉センターが、児童・生徒の健康問題や健康教育の取り組みについて情報交換し、どのような連携が必要なのか等を話し合う。	年2回実施予定	若林区保健福祉センター
13	食育担当者情報交換会	保育所、幼稚園、学校の職員	・講演、事例発表、情報交換	内容・時期 検討中	太白区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-B-8 妊産婦や乳幼児の食事について、専門性を活かし、きめ細かい指導・支援をします

- ・母子健康手帳交付時、母親教室、両親教室での相談・指導
- ・育児教室、幼児健診での啓発、相談・指導
- ・離乳食教室、訪問栄養指導

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	妊婦健診事業	妊婦健診受診者	・妊婦健診の中で貧血や妊婦高血圧症候群、妊娠糖尿病などの異常を早期発見し、妊娠期間中の食事指導などを行う。また、支援が必要な妊婦については行政と連携し積極的に指導する。		仙台市医師会
2	乳幼児健診事業	乳幼児健診受診者	・乳児健診(2か月、4~5か月、8~9か月)、1歳6か月児、3歳児健診において、乳幼児の健康的な成長を促すための栄養指導を実施する。		仙台市医師会
3	母子手帳交付説明会、母親教室等での啓発	妊産婦 その家族	・妊娠中の食生活の確認と、家族を含めた健康的な食習慣についての啓発・相談・指導	各区・支所にて毎月1~2回開催予定	子供未来局 各区保健福祉センター 総合支所
4	3~4か月児育児教室での啓発	乳児の保護者	・乳児の食生活についての資料配布、パネル展示等	年間235回開催予定	子供未来局 各区保健福祉センター 総合支所

5	離乳食教室	乳児の保護者	<ul style="list-style-type: none"> 離乳食の進め方や具体的な調理の方法を学ぶ 参加者間の情報交換により、親同士のつながりをもつ機会とする 食育推進連携事業の一環として、子育て世代の朝食摂取と内容の充実について啓発（太白） 	年間66回開催予定	子供未来局 各区保健福祉センター 総合支所
6	1歳6か月児健診、2歳6か月児歯科健診、3歳児健診における啓発	幼児の保護者	<ul style="list-style-type: none"> 幼児期の健康的な食生活についての啓発と、個別相談 食育推進連携事業の一環として、子育て世代の朝食摂取について啓発（2歳6か月児歯科健診集団指導時：太白） 	<ul style="list-style-type: none"> 1歳6か月児健康診査：211回予定 2歳6か月児歯科健康診査：213回予定 3歳児健康診査：218回予定 	子供未来局 各区保健福祉センター 総合支所
7	訪問相談	地域の子育て家庭保護者	<ul style="list-style-type: none"> 地域子育て家庭へ訪問し、乳幼児の食のすすめ方について個別に相談指導を行う。 	随時	保育所 子供未来局
8	妊産婦食生活相談	妊産婦 その家族	<ul style="list-style-type: none"> 来所による妊娠中の食生活についての個別相談 	毎月（12回）	宮城野区保健福祉センター
9	マミーズクラブ同窓会での啓発	母親教室卒業生（乳児の保護者）	<ul style="list-style-type: none"> 授乳中の母親の食事について講話と資料配布 離乳食の始め方についての講話・個別相談 	7回	青葉区保健福祉センター
10	離乳食教室	乳児の保護者	<ul style="list-style-type: none"> 離乳食の進め方や具体的な調理の方法を学ぶ 参加者間の情報交換により、親同士のつながりをもつ機会とする 食育推進連携事業の一環として、子育て世代の朝食摂取と内容の充実について啓発（太白） 	毎月（12回） 年6回（奇数月）開催（定員20組×6回）宮総	子供未来局 各区保健福祉センター 総合支所
11	歯ッピー教室（1歳児歯科保健教室）における啓発	幼児の保護者	<ul style="list-style-type: none"> 乳児期から幼児期にかけての望ましい食生活についての啓発（集団指導）と個別相談 	年6回（奇数月）開催（定員20組×6回）宮総	宮城総合支所
12	ママパパくらぶでの啓発	妊婦	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠中、出産後の身体を考えた食生活についての講話、資料配布 	年8回	宮城総合支所
13	あかちゃんくらぶでの啓発	乳児の保護者	<ul style="list-style-type: none"> 乳児期の食事の進め方と家族の食生活について講話 	年2回	宮城総合支所
14	1歳の歯みがき教室	幼児の保護者	<ul style="list-style-type: none"> 乳児期から幼児期にかけての望ましい食習慣確立についての講話と相談 	12回	泉区保健福祉センター
15	育児相談（幼児健診事後）	乳幼児の保護者	<ul style="list-style-type: none"> 1歳6か月児健診、2歳6か月児歯科健診・3歳児健診の事後指導の教室で、幼児期の健康的な食生活についての講話と相談 	2回	泉区保健福祉センター

16	育児相談	乳幼児の保護者	・親が現在の子供の食事内容や与え方等について相談し、子供にあった対応についての確認をし、自信を持って食事づくりができるよう支援をする	12回（高砂保健センター6回，岩切保健センター6回）	宮城野区保健福祉センター
				所内，六郷保健センター，七郷保健センターにて各12回	若林区保健福祉センター
				茂庭育児相談（栄養相談は年3回）	太白区保健福祉センター
				6回	泉区保健福祉センター
17	育児相談（幼児健診事後）	乳幼児の保護者	・1歳6か月児健診，2歳6か月児歯科健診・3歳児健診の事後指導の教室で，幼児期の健康的な食生活についての講話と相談	2回	泉区保健福祉センター
18	訪問栄養指導事業	おもに妊産婦，乳幼児の保護者など	・家庭訪問により，生活実態に合った具体的な支援をする	通年	健康福祉局 各区保健福祉センター 総合支所
19	食生活・栄養相談	乳幼児の保護者及び妊産婦	・電話，来所による栄養相談	通年，随時受付	各区保健福祉センター 総合支所

具体的な取り組み ①-B-9 子供の健康的な生活リズムと食習慣づくりについて考える機会をつくります
 ・地域の育児サロン，保育所，幼稚園，児童館，社会学級等と連携した食事相談，講座

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	市民センター，児童館への出前講座	地域の子育て家庭保護者	・児童館，市民センターで離乳食講座，幼児食講座を実施し（出前講座），生活リズムや健康的な食習慣についての情報を伝える。	随時	保育所 子供未来局
2	親子食育講座	小学生とその保護者	・子供の基本的な生活習慣の確立と生活リズム改善を目的として，栄養士等を講師とした「食育」に関する講話・調理実習を内容とする講座を行う（各小学校の社会学級やPTA等に委託）	平成28年6月～平成29年1月 51校で実施予定	教育局
3	児童館などと連携した健康教育，食育講座	乳幼児の保護者	・生活リズムや食習慣についての講話や個別相談，情報提供，資料配布，情報交換の場の提供	落合市民センターとの共催事業 「わくわく子育てひろば」にて栄養講話を実施（6月9日）	宮城総合支所
4	若い年齢層への健康教育	子育て世代	・離乳食，食育，生活習慣病などをテーマとした健康教育	通年	太白区保健福祉センター
5	食育講座	育児グループ 幼稚園児の保護者	食習慣や生活のリズムについての講話と，調理体験	9月 1回	秋保総合支所
6	保育所などと連携した健康教育	乳児の保護者	・保育所地域子育て支援センターとの連携による離乳食講座（調理実習）	11月	泉区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-B-10 食育関係機関，関係者の資質向上とネットワークづくりをすすめます
 ・民生委員，保育所，幼稚園，児童館職員等を対象とした研修，情報交換会

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	子育てネットワーク会議	保育所，幼稚園，児童館，市民センター，育児サークル，託児ボランティアグループ，社協等	・子育てネットワーク会議の中で食育の情報提供を行う	年2回 1回目（5月31日）に健診での栄養相談状況についての情報提供	宮城総合支所
2	食育情報交換会《①-B-7 再掲》	小中学校・幼稚園・保育所・児童館等の食育担当者，訪問栄養相談員	食育や健康づくりに関する講演，事例紹介，情報交換	年1回	若林区保健福祉センター
3	食育担当者情報交換会《①-B-7 再掲》	保育所，幼稚園，学校の職員	・講演，事例発表，情報交換	内容・時期 検討中	太白区保健福祉センター
4	学校・保育所・地域栄養連絡会	小・中学校栄養教諭・栄養士，支所栄養指導員	・各ライフステージごとの食生活の課題を共有し，地域全体の食育の推進を図る。 ・健康のつとめにて各校・保育所の食育紹介	8月	秋保総合支所
5	地域子育て交流会	いずみ食育の輪，育児サークル，育児サロン，のびすく泉中央，泉区中央市民センター	・「子育て応援倶楽部いずみん」における食育活動支援と情報提供 いずみおやこフェスティバルにおける食育の情報発信《①-A-2 再掲》	10月	泉区保健福祉センター

取り組みの方向性 ①-C 大学等関係機関と連携し、若い世代の健康づくりについて積極的に啓発します

具体的な取り組み ①-C-1 教育機関等との連携により、若い世代に向けて健康づくりの大切さを伝え、食習慣改善のきっかけとなるよう情報を発信します

- ・学生食堂での取り組み
- ・若い世代向けの資料の作成と活用
- ・健康情報の提供や、イベントでの啓発等

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	ミールカードによる食事を摂る取り組みの推進	大学生	<ul style="list-style-type: none"> ・食堂利用定期券「ミールカード」により、「食費を切り詰めることのない健康的な食生活」を提案する ・ミールカードの取組みについての学習会の実施 	学習会は11月予定	宮城県生活協同組合連合会（大学生協）
2	管理栄養士による「食育講演」の実施	大学生	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生協の食堂で使用している「三群点数法」を活用しながら、大学時代における食生活の重要性を伝える場面を設ける。 	実施時期：未定	宮城県生活協同組合連合会（大学生協）
3	大学との連携による若い世代への食育推進事業	大学の健康管理部門	<ul style="list-style-type: none"> ・大学関係者を対象として健康づくりおよび食育の取組みに関する情報交換会の実施 	未定	健康福祉局
4	若い世代の健康づくり支援事業	専門学校 학생	<ul style="list-style-type: none"> ・職員や学生に向けた健康情報（ニュースレター）の発信 ・健康教育、掲示教育用のCDRを各学校に提供し、活用につなげる。（H26年度作成） 	3回	青葉区保健福祉センター
5	地域健康教育（出前健康教育，出前講座，宅配講座）	小・中・高校生及び保護者	生活と食事のリズム、朝食の大切さ、バランスのよい食事等をテーマにした健康教育	随時	宮城野区保健福祉センター
6	地域健康教育（宅配講座）	幼稚園・小・中・高校生及び保護者等	生活と食事のリズム、朝食の大切さ、バランスのよい食事等についての講話。	随時	若林区保健福祉センター
7	食育推進連携事業「Morning Vegetable ～朝食に野菜を～」《①-B-2 再掲》	若い世代 子育て世代	<ul style="list-style-type: none"> ・管内関係機関と連携し、朝食摂取率向上のための啓発活動を行う ・レシピ集を活用した啓発活動（健康教育での試食・デモ等） ・モーベジ！カレンダーの作成，活用（管内協力幼稚園へカレンダーと賞状の提供） ・モーベジ！カレンダーの活用状況の把握，還元（モーベジ！カレンダーへのアンケート調査と集約，モーベジ！通信αの配布） ・幼稚園保護者を対象とした体験型食育講座の実施 	啓発活動・体験型食育講座：通年 モーベジ！カレンダーの活用：夏休み期間 他	太白区保健福祉センター
8	大学生を対象とした食育	大学生等	<p>①食育月間に合わせ、朝食についての資料を配布。 《①-A-1再掲》</p> <p>②大学生協まつり等で食育のブースを設置し、食育体験の場を設置する。あわせて栄養相談、情報提供も行う。 （大学生生活協同組合との協働により実施予定）</p>	6月 10～11月	泉区保健福祉センター

取り組みの方向性 ①-D 働き盛り世代への積極的な啓発と、健康相談の機会を増やします

具体的な取り組み ①-D-1 企業・団体・組織等との連携により、働き盛り世代向けに、食習慣改善のための情報を発信します
 ・事業所等での生活習慣病予防に関する情報提供、健康教育、相談会（商工会・業種別組合・消防団・事業所等と連携）

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	仙臺農塾	働き盛りの若い世代	食事が疎かになりがちな働き盛りの社会人の男女を対象に、街中の飲食店を会場にした大人の食育講座を連続で開催。各分野のプロフェッショナルを講師として、宮城の食や農漁業等の現状を学びつつ、参加者同士、参加者と講師のネットワークづくりもねらっている。	年8回程度	みやぎ・環境とくらし・ネットワーク (MELON)
2	健康情報の提供	タクシー事業者 理美容組合員	・顧客向けの健康情報の提供（掲示物等）	情報提供（栄養関係） 2回 8月・12月	宮城野区保健福祉センター
3	職域と連携した生活習慣改善のための事業	働き盛りの男性	・生活習慣病予防のための健康づくり講座	随時	若林区保健福祉センター
4	生活習慣改善に向けた事業	働き盛り世代	・事業所で働く方を対象とした生活習慣改善の出前講座の実施	通年	太白区保健福祉センター
5	働き盛り世代への食情報の発信	働き盛り世代	・消防団健康教育、スポーツレクリエーション大会時に情報提供 ・商工会及び小中学校父兄向けに資料での情報提供 ・旅館、企業を巡回しての健康管理担当者からの情報把握と食情報の提供	9月	秋保総合支所
6	生活習慣改善啓発事業	働き盛り世代	・地域のスーパーマーケットとの連携による、体験型生活習慣病予防イベント	9月	泉区保健福祉センター
7	地域健康教育	働き盛り世代	・商工会等団体との連携により、健康教育の実施	随時	泉区保健福祉センター
8	児童館などと連携した健康教育	乳幼児、小学生の保護者	・減塩やメタボリックシンドロームについてのポスターを児童館・児童センターに配布し、館内に掲示。	11月	泉区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-D-2 地域の状況に応じて、生活習慣病予防について学習する機会をつくります

・低栄養予防、生活習慣病予防のための講習会、健康講座（町内会・老人クラブ・社会福祉協議会等と連携）

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	食生活改善普及事業 （野菜を食べよう料理講習会）	幼稚園保護者	・簡単で野菜を多く取り入れた料理を普及し、糖尿病などの生活習慣病予防のための食生活改善を促すための講習会を実施する	12月 1回	仙台市食生活改善推進員連絡協議会 （秋保）
2	ヘルスメイトが「TUNAGU」（繋ぐ）パートナーシップ事業（第3弾）	一般市民	・地域と世代をつないで「減塩」と「野菜ワンプレート」の普及をテーマに、料理講習会を実施する。 ・お隣さん、お向かいさんを訪問し、塩分測定器「減塩くん」を使い、みそ汁の塩分チェックと野菜ワンプレートの普及に努める。		仙台市食生活改善推進員連絡協議会 （宮城）
3	肥満予防講習会	一般市民	・「適正体重を維持しましょう（自分の適性体重をしりましょう、週1回は体重を測定しましょう）」の内容で講習会を実施	11月 1回	仙台市食生活改善推進員連絡協議会 （秋保）
4	食生活改善普及事業 （良い食生活をすすめるための料理講習会）	一般市民	（テーマ） ①骨とカルシウムについて ②食育について 等	7月 1回	仙台市食生活改善推進員連絡協議会 （秋保）
5	地域健康教育 （出前健康教育、出前講座、宅配講座）	一般市民	・町内会、老人クラブ、地区社会福祉協議会のサロン等での、低栄養予防、骨粗しょう症予防、生活習慣病予防などをテーマにした健康教育	随時受付	各区保健福祉センター 総合支所
6	生活習慣病予防のための健康相談会	一般市民	・イベント形式で血管年齢測定及び体力測定を実施し、状況に合わせて、食生活についてのアドバイスを行う	9月1日	宮城総合支所
7	介護予防サポータースキルアップ研修	介護予防運動サポーター	・介護予防運動サポーターが地域で継続的に活動できるよう、健康的な食生活について啓発する。 ・サポーターを通じた地域の高齢者への啓発をはかる。	10月 2回	泉区保健福祉センター
8	生活習慣改善講座	働き盛りの男性	・生活習慣病予防のための健康教室	2月	秋保総合支所

具体的な取り組み ①-D-3 健康診断受診後の相談・指導を充実させ、食習慣の改善を応援します

- ・特定健康診査、基礎健康診査後の事後指導、特定保健指導
- ・健康づくり相談・講座、訪問指導

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	特定健診・特定保健指導事業	一般市民	・特定健診、基礎健診における問診や結果に応じて、生活習慣病等の「疾患に関する判定」「メタボリックシンドロームに関する判定」及び「特定保健指導に関する判定」を行い、保健指導により個々の生活習慣改善の行動目標を設定（身体活動量・食事バランス）し、健康的な生活習慣を身に付けられるよう、引き続き登録医療機関で指導する。また、平成27年度から検査項目に血清尿酸が追加されたが、動脈硬化・脳卒中・心臓病・腎臓病の危険因子であり、肥満との関連性もあることから、各種疾病の早期発見・早期治療に引き続き努めたい。		仙台市医師会
2	特定保健指導	特定保健指導対象者（積極的支援）	・集団または個別による生活習慣病予防のための支援	8月～	健康福祉局
3	基礎健診保健指導	基礎健診保健指導対象者	・集団または個別による生活習慣病予防のための支援	通年	各区保健福祉センター 総合支所
4	あおば健康づくり講座	一般市民	・健康づくり啓発普及のための講話と個別相談	12回	青葉区保健福祉センター
5	健康づくり相談 基礎健康診査事後指導	健診受診者	・受診後の相談ができる場の提供 ・食習慣改善のための講座実施	年1回実施 相談は随時受付	宮城総合支所
6	健康づくり相談	一般市民	・健康づくりのための食生活相談	毎月（12回）	宮城野区保健福祉センター
7	健康生活講座	一般市民	・健康づくりのための食生活講話、演習	12月（1回）	宮城野区保健福祉センター
8	健康づくり講座、相談	一般市民	・健康づくり啓発普及のための講話と個別相談	講話8回、相談11回予定	若林区保健福祉センター
9	特定健診・基礎健診事後指導セミナー【新規】	健診の結果、血糖・脂質・血圧が要指導等の者	生活習慣病予防のためのセミナー（医師講話・栄養講話・運動等）	2回コース（6/8、6/23）	若林区保健福祉センター
10	生活習慣病予防教室	HbA1c要指導者	・糖尿病発症予防のための教室	3回	青葉区保健福祉センター
11	糖尿病予防啓発	一般市民	世界糖尿病デー啓発	11月 パネル展	宮城野区保健福祉センター

12	生活習慣病予防啓発	一般市民	世界高血圧デーパネル展	5月	宮城野区保健福祉センター
13	生活習慣病予防講座(健康づくり講座)	HbA1c要指導者 血圧またはLDL要指導者	・生活習慣病発症予防のための講座(健康づくり講座) HbA1c, 血圧またはLDLが高めの方を対象として医師講話, 食事, 運動の3回コースで実施予定	H29.1月~2月予定	太白区保健福祉センター
14	生活習慣病予防講座	特定健診・基礎健診の結果, 生活習慣改善が必要な者	・生活習慣病予防のための講座		泉区保健福祉センター
15	生活習慣改善相談	一般市民	・予約制の個別健康相談	通年	太白区保健福祉センター
16	健康づくり相談	一般市民	・相談とミニ講話による食生活や生活習慣改善のための支援	個別相談 月1回開設 ミニ講話 2回	泉区保健福祉センター
17	食生活・栄養相談	一般市民	・訪問, 電話, 来所による栄養相談	通年	各区保健福祉センター 総合支所
18	被災者の食生活支援	仮設住宅等入居者	<ul style="list-style-type: none"> ・仮設住宅集会所, 中核支えあいセンター等での食生活相談 ・地域被災者健康相談等での講話, 食生活相談 ・訪問, 電話, 来所による食生活・栄養相談 ・料理サロン(宮城野) ①健康応援団・サロンでの栄養講話や栄養相談 ②料理サロン ③訪問・電話・来所による栄養相談 	随時 年3回の健康教室のうち1回を調理実習(栄養講話)として実施(1月23日)宮総	各区保健福祉センター 総合支所
				①通年 ②随時	宮城野区保健福祉センター

取り組みの方向性 ①-E 健康づくりのための食情報が手に入りやすい環境をつくります

具体的な取り組み ①-E-1 健康づくりの実践に役立つ栄養・健康情報を広く提供します

・健康づくり関係のイベント、講座等で、和食などバランスのよい献立の考え方や、食事バランスガイドの活用方法の情報を発信

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	歯と口の健康週間 市民のつどい 《①-A-1 再掲》	一般市民	・歯科医師会と、宮城県栄養士会・他各団体が連携して実施。 ・食に関する講演の実施 ・「早ね・早起き・朝ごはん!!口と健康を守る食生活コーナー」にて、食の大切さについて啓発（宮城県栄養士会）	6月4日（土）	仙台歯科医師会 宮城県栄養士会
2	いい日いい汗栄養まつり	一般市民	・健康づくり関係団体と連携し、最新の健康・栄養情報を食事診断、健康・栄養相談、栄養講話等、実際の体験を通じて普及啓発	11月	宮城県栄養士会
3	健康づくり公開講座	一般市民	・最新の健康・栄養情報を、調理実習も加えて普及・啓発する。 第1回 高血圧 「1食2.5gの調理の工夫」 第2回 脂質異常症「食物繊維摂れてますか」 第3回 糖尿病 「糖尿病食は健康食」		宮城県栄養士会
4	栄養ヘルスタイヤル 《①-A-1 再掲》	一般市民	・健康や栄養、食生活、生活習慣病に関して、電話またはメールによる栄養相談窓口を開設する。	通年	宮城県栄養士会
5	栄養ケア・ステーションにおける栄養指導・講演会等への講師派遣	一般市民	①医療機関での栄養指導 ②特定保健指導 ③市民センター、幼稚園、児童館、福祉協議会、支援センター等の栄養講話や、調理実習		宮城県栄養士会
6	マスコミや執筆による情報提供	一般市民	・栄養相談（げんき倶楽部「杜人」の質問回答など）や、食の情報提供など		宮城県栄養士会
7	仙台市介護予防月間	一般市民	・バランスのよい食事について展示 ・栄養相談（バランスチェック）		宮城県栄養士会
8	一人暮らしのための食育講座	女子大生	一人暮らしの若い世代の女子学生を対象に毎日の食事を豊かにするための一助として、クッキング講座を開催する。今年度は非常時・災害時に備え、常備菜をテーマとした講座を実施		仙台白百合女子大学
9	リーフレット「非常時の離乳食」作成	一般市民	・リーフレット「非常時の離乳食」の作成	継続中	仙台市地域活動栄養士会
10	子ども向け非常食啓発	一般市民	非常食試食 展示・バーラちゃん非常食BOOK紹介	エルパーク展示継続中	仙台市地域活動栄養士会

11	子ども向けレシピ提供 食育イベント時講師派遣	一般市民	環境省 東北大学 環境遺伝医学総合研究センターエコチル調査宮城ユニットセンターより依頼	H27年3月より継続中	仙台市地域活動栄養士会
12	一人暮らしのための食育講座	女子大生	一人暮らしの若い世代の女子学生を対象に毎日の食事を豊かにするための一助として、クッキング講座を開催する。一人暮らしをしていると、どうしてもご飯があまったりするので、ご飯を様々な料理にアレンジする方法を取り入れて行う。	5月30日(土)を予定	仙台白百合女子大学
13	各区ホームページの食育のページでの情報提供 《①-A-1 再掲》	一般市民	・食事バランスガイドや栄養成分表示の活用, おすすめレシピ紹介, 関係機関等へのリンクなど	通年, 随時更新	各区保健福祉センター 総合支所
14	健康づくり情報コーナーの設置 《①-A-1 再掲》	一般市民	・食事バランスガイド, 健康づくりサポート店, 生活習慣病予防の食生活等のパネル展示, レシピや資料配布	通年, 随時更新	各区保健福祉センター 総合支所
15	区民まつりや地域のまつり, イベントでの啓発普及	一般市民	・健康づくりブースでの啓発普及 ・食事バランスガイドの紹介, 活用方法の普及など ・クイズや演習など, 媒体を活用した展示等	通年 地区まつり来場者への啓発(10月23日)宮総 10・11月 3回高砂・岩切・区中央市民C(宮城野)	各区保健福祉センター 総合支所
16	健康増進普及月間事業	一般市民	・健康づくりに関する講演会 ・市政だより, ホームページ, 庁内放送, パネル展, 資料配布等による普及啓発	9月 パネル展の実施 9月 イベント実施予定(泉)	各区保健福祉センター 総合支所
17	各種研修会, 講座, 相談事業における情報提供	一般市民	・健康教育や生活習慣病予防講座, 健康相談などで, 食事バランスガイドの活用方法などを普及	随時	各区保健福祉センター 総合支所
18	被災者向け健康情報紙の発行	仮設住宅居住者等	・栄養・健康情報, レシピなどを掲載した被災者向け健康情報紙を作成し, 仮設住宅等に配布する	年3回発行予定(宮総) 2回発行(若林) 12月 650部(泉)	宮城総合支所 若林区, 太白区, 泉区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-E-2 食品販売業者、スーパーマーケット、飲食店、ホテル、旅館等との連携により、食に関わる場から広く情報を発信します

- ・店舗や施設内で、食生活情報や食事バランスガイドの活用方法などを発信《拡充》
- ・メニュー等への栄養成分表示等実施店（健康づくりサポート店）の登録推進

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	食生活提案の展開	一般市民	みやぎ生協は「食」をだいに健康づくりをすすめます、ごはんを中心とした「日本型食生活」のススメの新しいツールを作成します。食生活提案をすすめる4つの基本テーマに沿った「みやぎ生協の食生活提案」の紙芝居を改訂します。実践として、「日本型食生活の料理教室」を実施します。		宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
2	食育活動委員会の活動	一般市民	<ul style="list-style-type: none"> ・食育に興味のあるメンバーが登録 ・みやぎ生協の食育活動や他の食育活動を学びながら、「たべる・たいせつセミナー」や「5A DAY食育体験ツアー」の運営を行う 		宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
3	仙臺農塾 《①-D-1再掲》	働き盛りの若い世代	食事が疎かになりがちな働き盛りの社会人の男女を対象に、街中の飲食店を会場にした大人の食育講座を連続で開催。各分野のプロフェッショナルを講師として、宮城の食や農漁業等の現状を学びつつ、参加者同士、参加者と講師のネットワークづくりもねらっている。	年8回程度	みやぎ・環境とくらし・ネットワーク（MELON）
4	スーパーマーケットの啓発活動《①-A-1再掲》	一般市民	・ホームページを活用した食情報の提供		日本チェーンストア協会東北支部
5	食で健康サポート店推進事業 (旧:健康づくりサポート店推進事業)	一般飲食店、給食施設、食料品等販売店 一般市民	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養成分表示、バランスメニュー、野菜たっぷりメニュー、塩エコ（塩分控えめ）メニューのいずれかを提供する店舗（食で健康サポート店）の登録を推進 ・食で健康サポート店を市民に周知、栄養成分表示等の活用方法などを啓発 	通年 6月（泉）	健康福祉局 各区保健福祉センター 総合支所

取り組みの方向性 ①-F 乳幼児からの日々の食育活動を充実させます

具体的な取り組み ①-F-1 保育所の食育計画に基づき、日々の生活の中で子供たちへの食育を充実させます

- ・保育指針に基づき、食事のマナー、食習慣、食事前後の衛生習慣などの働きかけ

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	保育所における食育の充実	保育所入所児童と保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・「仙台市保育所における食育の手引き」をもとに、各施設において「食育の計画」並びに「食育活動計画」の見直しを行い、保育の中での食育を推進する。 ・毎日の食事の提供や食事の場面を通して、食事のマナーや食習慣、食事前後の衛生習慣を身につけるよう働きかける。 ・各施設での食育活動を通して、朝食を毎日バランスよく食べる家庭が増えることを目指す。 	通年	保育所 保育所連合会 子供未来局

具体的な取り組み ①-F-2 食べる事が楽しくなる体験を通して、子供たちに、食べることの大切さを伝えます

- ・作物を栽培・収穫し食べる体験
- ・収穫物を給食に利用
- ・市場の農水産関係業者による料理体験教室

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	歯と口腔の健康づくり教室	園児	・若林区保健福祉センターと若林地区の仙台歯科医師会会員が連携して、「歯と口の健康づくり教室」の実施。	1回	仙台歯科医師会
2	地域住民への啓発活動	一般市民	・各区民まつり等での食に対する啓発	2～3回	仙台歯科医師会
3	畑作りとその収穫物を利用した食事作り	保育所入所児童	<ul style="list-style-type: none"> ・畑作りの年間計画をたてる。 ・子どもに、作物の世話や成長の観察、収穫を通じた働きかけを保育の中で実施し、食べる体験までつなげる。 ・収穫物を計画的に給食のメニューに取り入れる。 	通年	保育所 保育所連合会 子供未来局
4	食べるのが楽しくなる食育	園児と保護者	・おいしいと感じること、体験することを重視し、また、食育情報として子どもの様子を知らせたり、食のマナーについて伝えていく	通年	幼稚園 私立幼稚園連合会
		園児	・作物を栽培、収穫し食べる体験	通年	
5	偏食を減らすための取り組み	園児	<ul style="list-style-type: none"> ・食材の成り立ち・旬・栄養素についてなど知ることで食事に対して関心が深まるようにする。 ・意欲的に食事を知るようになるにはどうすればいいか探る 	通年	幼稚園 私立幼稚園連合会

取り組みの方向性 ①-G 食事づくりなどを体験する場を増やします

具体的な取り組み ①-G-1 子育て世代向けの調理体験や親子で楽しくつくって食べる体験を応援します

・子育て世代向け、乳幼児・小学生とその保護者向けの体験講座（保育所・幼稚園・児童館・市民センター・社会学級等と連携）

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	親子の食育教室	児童と親	・食育の5つの力「①料理ができる力②食べ物の味がわかる力③元気なからだがわかる力④食べ物のいのちを感じる力⑤食べ物を選ぶ力」について、バイキングでお料理をバランス良くプレートで選び主食・主菜・副菜・牛乳・乳製品・果物の選ぶ力を勉強する。		仙台市食生活改善推進員連絡協議会（宮城）
2	親子の食育教室（川前児童館依頼）	子どもと親	・料理教室 川前児童館の子どもと親20組対象 はっと汁（郷土料理）（宮城食生活改善推進員会）		仙台市食生活改善推進員連絡協議会（宮城）
3	親子料理教室・大人のお魚教室開催	親子・成人	・食育NPOおむすび、株式会社仙台水産と共催し、「お魚がきっと好きになる料理教室」「大人のお魚教室」を開催。宮城の旬の魚介類を素材に、調理や学習の援助を実施。		宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
4	料理教室の開催		・子供たちの豊かな食生活と健康のために、「あいびらんど商品」を活用した料理教室を開催する。テーマ食材の生産者にも参加していただき、食の現場に学ぶ。	年10回	宮城県生活協同組合連合会（あいコープみやぎ）
5	父親育児参加推進事業のびすく仙台「パパ'sクッキング」	乳幼児のいる父親	・父親が参加しやすい土日にガスサロンを会場に料理教室を開催	年2回開催予定	子供未来局
6	調理講習会in学校給食センター	小学生とその保護者	・学校給食センターの見学や調理実習を通じて、食の大切さについて学ぶ機会を提供	7月22日実施。	教育局
7	母と子の食育教室（今日もバクバク元気っ子くらぶ）	幼児と保護者	・食育講話とクッキングやクイズ等を組み合わせた体験型教室	3回 5・6・11月 児童館（高砂・福室・岡田）	宮城野区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-G-2 地域の中で、様々な年代が、体験を通して、健康的な食のあり方を学ぶ機会をつくります

・子供や親子を対象とした、産地見学、収穫体験、料理教室、スーパーマーケット体験
・地域のなかで幅広い年代が参加できる食育教室

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	生涯骨太クッキング教室	地域の住民	・「生涯骨太」講話と乳製品を使った調理実習 メニュー（主食）桜海老の炊き込みごはん（主菜）鮭と大根の和風スープ（副菜）豆腐と野菜のチーズチャンプルー（デザート）パインのアップサイドダウンケーキ	1月 1回	仙台市食生活改善推進員連絡協議会（秋保）

2	5A DAY食育体験ツアー	小学生	・2005年から実施している「5A DAY食育体験ツアー」は、店舗の集会室を活用して食育の授業を行うもので、今年度も継続開催する		宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
3	仙臺農塾 《①-D-1再掲》	働き盛りの若い世代	食事が疎かになりがちな働き盛りの社会人の男女を対象に、街中の飲食店を会場にした大人の食育講座を連続で開催。各分野のプロフェッショナルを講師として、宮城の食や農漁業等の現状を学びつつ、参加者同士、参加者と講師のネットワークづくりもねらっている。	年8回程度	みやぎ・環境とくらし・ネットワーク（MELON）
4	4Rエコクッキング	一般市民	食材を余さず利用したり、地元産や季節の食材を活かしたり、洗剤を使わずに食器を洗ったり、エコな調理法を体験しながら食も学びます。	年3回程度	みやぎ・環境とくらし・ネットワーク（MELON）
5	スーパーマーケット体験学習	小学生	・小学生を対象としたスーパーマーケット体験学習の実施		日本チェーンストア協会東北支部
6	出前食育授業	小学生	・公民館に出向いて食育授業を実施		日本チェーンストア協会東北支部
7	みやぎ県民大学講座 「体脂肪を減らそう」	一般市民	一般の市民を対象においしさや食べすぎを減らすことなく体脂肪を抑える食事について考えるとともに実習を含めた講座を行う。	9月	仙台白百合女子大学
8	子供の食育講座	小学生	・児童館・児童センターと共催により、調理等の体験型の講座を通して、食事の大切さ、食べる楽しさを学ぶ	6月 1回	泉区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-G-3 若い世代の食事づくり体験を応援します

- ・若者から若者に伝える講座
- ・関係主体が協働で実施する、若い年代対象の体験講座や体験型イベント

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	若い世代への食体験講座	子育て世代	・食生活の基礎を、調理実習等を交え楽しく具体的に伝え、実践につなげる		太白区保健福祉センター

推進の柱② 地域の食文化を伝えあおう

取り組みの方向性 ②-A 地域のつながりをベースに、お互いに食文化を伝え合う活動をすすめます

具体的な取り組み ②-A-1 給食や季節ごとの行事を通じて、行事食、郷土食にふれる機会をつくります

・保育所・幼稚園の給食の献立や行事に、行事食や郷土料理を取り入れ、給食の展示、献立表、おたより等で保護者に紹介

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	保育所給食における食文化の継承	保育所入所児童	・給食の献立や行事に、行事食や郷土料理（伝統食）を提供することを通じて地域の食事を味わったり、由来を知ったりする。	随時	保育所 保育所連合会 子供未来局

具体的な取り組み ②-A-2 学校給食を通じて行事食、郷土食を伝えます

・学校給食の献立に取り入れるとともに、献立表、給食だよりで保護者に紹介

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	学校給食を生きた教材として活用した食育の推進	児童生徒・保護者	・給食の時間における食に関する年間指導に基づいて、地域の郷土食や行事食を提供することを通じて、地域の食文化や伝統に対する理解を深め、食への関心を高める。併せて保護者へも献立表や給食だよりで紹介し、家庭における食育を促す。	各学校において、随時実施。	小・中学校 教育局

具体的な取り組み ②-A-3 地域で開催される様々な行事や催し等で、地域の食材を活用し、郷土料理、行事食などの食文化を伝えます

・地域のまつり、イベントでの情報発信
・伝統野菜、行事食の講座・学習会、新米試食会等地域の食材を活用した講座

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	健康のつどいででの普及啓発	一般市民	・地域の各団体との共催事業である「健康のつどい」の会場において、郷土料理や地域の食材を紹介するブースを設置 ・みそ汁の塩分測定	11月 1回	食生活改善推進 連絡協議会（秋保）
2	日本型食生活提案	一般市民	①6月20日～7月10日 初夏のこ～びのつどいでのお知らせ ②11月14日～12月4日 秋のこ～びのつどいでのお知らせ		宮城県生活協同 組合連合会（みやぎ生協）
3	仙臺農塾 《①-D-1再掲》	働き盛りの若い世代	食事が疎かになりがちな働き盛りの社会人の男女を対象に、街中の飲食店を会場にした大人の食育講座を連続で開催。各分野のプロフェッショナルを講師として、宮城の食や農漁業等の現状を学びつつ、参加者同士、参加者と講師のネットワークづくりもねらっている。	年8回程度	みやぎ・環境とくらし・ネットワーク （MELON）
4	食育月間、みやぎ地区まつりでの紹介	一般市民	・地域の食材を使用した料理の紹介 ・レシピ配布	6月食育月間中の健康教育、パネル展等にて配布	宮城総合支所
5	保健センターまつりでの情報発信	一般市民	・市民センターまつりと共催で行い、地域の情報発信		太白区保健福祉センター
6	子育てについてのイベントでの情報発信	子育て中の保護者とその子ども	・「いずみおやこフェスティバル」における食育の情報発信《①-A-2再掲》 郷土料理、手作りおやつを紹介等	10月	泉区保健福祉センター

推進の柱③ 地産地消をすすめよう

取り組みの方向性 ③-A 子供たちの身近な場で地産地消を実践します

具体的な取り組み ③-A-1 保育所給食・学校給食に地場産食材を活用します

- ・地域、団体、行政の協力体制により、保育所、学校給食に地場産品を活用

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	J A仙台食農教育プラン「2016」の実践	小・中学生	・学校給食の食材（米・野菜等）の供給		農業協同組合
2	保育所給食における地場産物の活用推進	保育所入所児童と保護者	・地域の生産者との連携により、米や季節の野菜を給食のメニューに取り入れる。 また、生産者と児童が野菜や食材を通して交流を図り、流通について学んだり、感謝の気持ちを持つ。 ・保護者にも活動の様子を伝え、地元の食材に関心を持ってもらう。	通年	保育所 保育所連合会 子供未来局
3	「せんだいっ子給食月間」	児童生徒	・6月に「せんだいっ子給食月間」を設け、地場産物の活用状況についての調査を行う。	6月。	教育局
4	学校給食連携事業	児童生徒	経済局と教育局が連携し、特徴のある仙台産農産物を給食に取り入れ、児童生徒に旬の地場食材を実感させるとともに、農産物の認知度向上と消費拡大を図る。	11月～191校で実施予定	経済局 教育局

取り組みの方向性 ③-B 仙台市ならではの特徴を活かした生産・流通関係者との交流、体験の場をつくります

具体的な取り組み ③-B-1 地場産の食材や地産地消について知る機会をつくり、広く情報を発信します

- ・スーパーマーケットの県産農林水産物を活用した商品開発や、消費者向け学習会、伝達活動
 - ・テレビ番組、ホームページでの情報発信
 - ・せんだい産農産物表示マーク（愛称:ここちゃん）の普及
 - ・地産地消サポーター事業
 - ・市場見学への対応

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	地場商品の普及活動の実施	一般市民	・毎月第一土曜日の「地産地消の日」に、「お米の日」として米生産者による試食推奨活動、商品のPRを行う。毎月15日に「めぐみ野」（産直品）の普及活動の日に設定し普及活動に取り組んでいます。		宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
2	食のかたりべ活動	一般市民	・食に興味のあるメンバーが登録し、「みやぎ生協の食品の安全総合政策」を通してメンバー自身が「食」について学習し、その内容を他のメンバーに伝える活動を行う		宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
3	食育体験ツールの提案	一般市民	・野菜の花から野菜の名前を当てたり、どこを食べるかなどを考えることで食を考えるツールや、みやぎ生協の紙芝居を提案。食育の学習教材として「みやぎの旬」カード、「大地の恵み31・海の恵み38選」を、様々な場面で活用できるよう取り組みを広げる		宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）

4	仙臺農塾 《①・D-1再掲》	働き盛りの若い世代	食事が疎かになりがちな働き盛りの社会人の男女を対象に、街中の飲食店を会場にした大人の食育講座を連続で開催。各分野のプロフェッショナルを講師として、宮城の食や農漁業等の現状を学びつつ、参加者同士、参加者と講師のネットワークづくりもねらっている。	年8回程度	みやぎ・環境とくらし・ネットワーク (MELON)
5	スーパーマーケットの地産地消の取り組み	一般市民	・県産農産物、加工品を活用した商品開発、販売による地産地消の推進		日本チェーンストア協会東北支部
6	せんだい産農産物表示マーク（愛称:ここでちゃん）の普及	一般市民	各種イベントでせんだい産農産物表示マーク（愛称:ここでちゃん）の普及。HPでの啓発。生産者や販売者、飲食店へのマークの普及	随時	経済局
7	地産地消推進サポーター事業	一般市民	・地産地消推進サポーター募集登録、パンフレット等の配布	随時	経済局
8	NHKテレビ ひるはび 「旬の金曜日 ～市場中継～」	一般市民	・宮城県産を中心とした旬の食材と、その美味しい食べ方等を紹介する	放送回数 43回	経済局
	小学校、一般市民などの市場見学への対応	一般市民	・食品流通の仕組みと市場の役割について理解を深めてもらう。	随時	経済局
9	ホームページでの情報発信	一般市民	・学校、仙台市教育委員会のホームページで地場産物活用献立の紹介などを広く発信する。	随時。	教育局

具体的な取り組み ③-B-2 多くの消費者と生産者が交流する機会をつくれます

- ・生産者と消費者の交流イベント
- ・大学生や一般消費者対象の産地見学

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	地産地消おとなの料理と食育講座（吉成市民センター共同事業）	大人（15名）	・地元ベテラン農家から学ぶ郷土料理 地元食材で作るおいしいたべもの、交流を目的とした会、皆で楽しく食べられる料理 食育についてのお話 （宮城食生活改善推進委員会）		宮城生活協同組合連合会（みやぎ生協）
2	産地見学会	一般市民	・生産現場の見学を行い、生産者の取り組み、生産方法や生産のこだわりを学習する		宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
3	食に関する学習会開催	組合員 一般市民 生産者	・食の現状や農業について生産者や専門家の話を聞き自分たちの食生活をみなおす。	講演会2回 学習会10回	宮城県生活協同組合連合会（あいコープみやぎ）
4	生産者訪問	組合員	・生産者を訪問し、生産現場の様子、工夫などを知り、顔の見える関係を築く。	7月～9月	宮城県生活協同組合連合会（あいコープみやぎ）

5	産地体験会	大学生	・学生食堂で利用している食材の産地体験会を開催し、農業についての学習会と生産者と交流しながら食材（キャベツ）の収穫体験を行い、収穫したキャベツを使用した調理実習を実施。	10月1日（土）、2日（日） 1回実施	宮城生活協同組合 連合会 （大学生協）
6	仙台市旬の香り市	一般市民	仙台市内の生産農家が直売をする ①仙台市勾当台公園グリーンハウス勾当台前 ②農業園芸センター	①4～11月（10回開催） ②随時	経済局
7	地産地消推進サポーター事業	一般市民	・仙台市内の生産現場や、地産地消に取り組む販売店や飲食店の見学を行う。	5/17 播種体験1 8月 収穫体験1 現場見学会1 9月 播種体験2 10月 現場見学会2 11月 収穫体験2	経済局
8	地産地消講演会	一般市民	・地産地消を推進し、仙台産農産物の消費拡大を図るためのイベント。収穫まつりと同時開催	11/18 収穫まつりと同時開催	経済局
9	収穫まつり開催	一般市民	・生産者と消費者等の相互交流を図るためのイベント	11/18開催予定	経済局

具体的な取り組み ③-B-3 市民や子供たちが生産者とふれ合い、農業を体験する機会をつくれます

- ・農業施設見学，農業体験の場の提供と農作業体験指導
- ・レクリエーション農園，学童農園等の運営支援

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	地域行事での食育	小・中学生	・田植えや収穫などの農業体験活動		仙台市PTA協議会
2	生協と生活者が一緒に稲を育てる	一般市民	・メンバーが家庭で稲を育てる。バケツ稲栽培コンテストを実施し、メンバー自身が自分で稲を育てる体験をする。 ・産地で春に田植え体験、田んぼの生き物調査、秋には稲刈り体験を実施		宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）

3	農業サポーター養成セミナー（検討中）	あぐり塾卒業生	・講座や実践研修を通して、地域農業の人手不足解消につながるよう、人材を養成することを目的とする。		農業協同組合
4	J A仙台食農教育プラン 学童農園	小学生	1. 農作業体験（地区青年部が主体となって実施） ◆ 田植え 馬場小、富沢小、西多賀小、長町南小、新田小 ◆ 生きもの調査 新田小 ◆ だいこん種まき 白百合学園中等部 ◆ 稲刈り 馬場小、富沢小、西多賀小、新田小、生出小、大沢小 ◆ ジャがいも播種・収穫 杉の子保育園	・田植え5月 ・生き物調査7月 ・稲刈り10月	農業協同組合
5	J A仙台食農教育プラン 豆腐づくり講座	小学生	○地場産大豆を使って豆腐づくりを指導 1回35人前後で3時間ほどの講座（750gの大豆使用） ◆今年度も募集し参加校を募ります。	・7月上旬に各市町村の教育委員会を通じ案内書を送付。11月頃から講座開始	農業協同組合
6	レクリエーション農園、学童農園設置促進事業	一般市民、児童	・市民や子どもたちが「農」と触れあい、体験できる機会の充実を図るための各種農園設置への支援 （レクリエーション農園については開設に係る相談等の対応）	学童農園84農園70校 （中学校2、小学校43、幼稚園16園、保育園9園）	経済局

具体的な取り組み ③-B-4 生産者や流通関係者による、情報発信や産地を盛り立てる活動を応援します

・生産者が地産地消推進、地域活性のために実施する栽培指導、体験ツアー、料理教室等への支援

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	地場の原料を使用した加工品の開発	一般市民	・宮城県産品を利用したの商品開発を継続して行う ・「食のみやぎ復興ネットワーク」を結成し、宮城県内の農業・漁業関係者や食品関連産業者が、互いに励ましあい、県内素材を使った地元加工品の商品開発を行う ・東北地方の震災復興と地域振興を目的に立ち上げた新ブランド「古今東北（ここんとうほく）」は東北6県からえりすぐりの食材、加工品など開発・発売。		宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
2	「あいぶらんど通信」の取材と発行【新規】	組合員	組合員や職員が産地、食品工場を訪問し、現場を体験取材して「あいぶらんど通信」を発行する。	年4回	宮城県生活協同組合連合会（あいこーぷみやぎ）
3	地元野菜を取り入れた弁当の考案・販売	一般の方々	女子大生とオジマスカイフーズ穂野かとの共同事業を展開。 女子大生が地元の野菜や魚介類を取り入れた弁当を考案し、穂野かが作製した秋の行楽弁当販売を展開したい。 レシピを考える際には被災地復興支援と野菜不足解消の一助となるように地産地消を意識して旬の野菜を豊富に使用する。	H29.4月の販売を目標に計画・立案	仙台白百合女子大学

4	地産地消推進サポーター事業	一般市民	・直売やイベントを通して市内産の農産物を販売することやHPでの活動紹介で地産地消を推進する。	随時	経済局
5	エコファーマーフェア	一般市民	・仙台市内のエコファーマーが栽培した農産物の販売	28.11.8~9 1回 延12店舗出店予定	経済局
6	米オーナー事業	一般市民	・市民が米のオーナーとなり、農家の指導を受けながら米の栽培を行い、収穫した米を受け取る。 田植え、生育見学、稲刈り	田植え 5月 生育見学会 8月 稲刈り 10月	経済局 仙台市認定農業者 連絡会 仙台市産業振興事 業団
7	保育所等サンマ教室への協力	保育所等入所児童	・おさかな普及協会が、保育所等に出向き、サンマの炭火焼を体験させ、子供達の魚食への興味と関心を深めてもらう	実施時期 9~11月 実施回数 12回	経済局 (事業主体：仙 台 おさかな普及協 会)
8	生産者による出前授業への協力	小学生	小学校の授業の一環として、生産者が小学校に出向き、農産物等の生産・流通現場について直接子供たちに話をすることにより、食の大切さを伝える。	随時	経済局 (事業主体： ・農業協同組合 ・(株)宮果 ・仙台やさい・く だもの普及会)
9	Morning Vegetable~朝食に野菜を~のレシピ配布	一般市民	・食育推進連携事業の一環として、たいはく朝市の来場者に、販売される旬の野菜を使った野菜料理レシピを、朝市の出店者を通して配布する	4月~12月	太白区保健福祉 センター

推進の柱④ 食品を選ぶ確かな目を持とう

取り組みの方向性 ④-A 食品の安全性に関する正しい情報を積極的に伝えます

具体的な取り組み ④-A-1 食品の安全性に関する情報を広く発信するとともに、正しい知識を学ぶ機会をつくります

- ・パンフレットでの情報提供や街頭での呼びかけ
- ・地域への出前講座や食の安全サポーター、一般消費者向けの講座等
- ・食品の安全性に関する相談

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	仙臺農塾 《①-D-1再掲》	働き盛りの若い世代	食事が疎かになりがちな働き盛りの社会人の男女を対象に、街中の飲食店を会場にした大人の食育講座を連続で開催。各分野のプロフェッショナルを講師として、宮城の食や農漁業等の現状を学びつつ、参加者同士、参加者と講師のネットワークづくりもねらっている。	年8回程度	みやぎ・環境と暮らし・ネットワーク (MELON)
2	広報誌「ゆたかな暮らし」の発行	一般市民	・消費生活に関連する様々な情報の提供。	年6回発行	市民局
3	ホームページによる情報提供	一般市民	・食品表示に関する情報の提供。	随時	市民局
4	消費生活センター内情報コーナーでの情報発信	一般市民	・行政機関や、各種団体の啓発資料等を設置し、情報提供の場とする。	随時	市民局
5	食品に関する講座等の開催 《①-A-1 再掲》	一般市民	・食品や食育に対する意識啓発を目的に、食に関する様々な情報を発信する。 ○消費生活講座の開催	12月予定	市民局
6	仙台市オリジナル消費者教育教材の製作・配布	一般市民	・幼児期から成人まで、発達段階に応じて消費生活の知識を楽しく学べる消費者教育ウェブサイト「伊達学園」において情報提供を行う。また、学校における消費者教育をより一層支援する目的でお金の使い方、地産地消などを学ぶ小学校高学年向けのウェブサイト「授業でござる」において情報提供を行う。	随時	市民局
		小・中学生	・子ども達が消費生活について関心を持って学べるリーフレット等を製作し、市内の小中学校に配布。 ①めざせ！買い物名人（小学校高学年用リーフレット） ②めざせ！賢い消費者 伊達な暮らし入門（中学生用副読本）	年1回 (3月予定)	
7	給食用食材の放射性物質検査および情報発信	一般市民	・保育所・学校における給食用食材の放射性物質検査を実施し、ホームページ等で広く市民に情報発信する	6月～3月	子供未来局 教育局
8	食品の放射性物質検査および情報発信	一般市民	・農水産物、畜産物等の放射性物質検査を実施し、ホームページ等で広く市民に情報発信する	経済局分 検体数20（野菜0、林産物20）	健康福祉局 経済局 各区保健福祉センター
9	給食用食材の放射性物質検査および情報発信	一般市民	・保育所・学校における給食用食材の放射性物質検査を実施し、ホームページ等で広く市民に情報発信する	随時。	子供未来局 教育局

10	食品の放射性物質検査および情報発信	一般市民	・農水産物、畜産物等の放射性物質検査を実施し、ホームページ等で広く市民に情報発信する	通年	健康福祉局 経済局 各区保健福祉センター
11	食中毒防止等のパンフレット、ポスター配布による啓発	一般市民、食品等事業者	・食中毒防止等のパンフレットやポスターの作成、配布 ・食品衛生情報誌「食の情報館」配布	随時実施	健康福祉局 各区保健福祉センター 宮城総合支所
12	ホームページによる食品衛生情報の提供	一般市民、食品等事業者	・ホームページによる食品衛生情報の提供	随時更新	健康福祉局 各区保健福祉センター
13	食品の安全性に関する講演会の開催	一般市民	・食品の安全性に関する講演会の開催	H29年1月開催予定	健康福祉局 各区保健福祉センター
14	食品の安全性に関する講習会の実施	一般市民	・市政出前講座（担当テーマ：安全・安心の食生活）における食品衛生情報の提供 ・市民向け食品衛生講習会の実施	申し込みの都度	健康福祉局 各区保健福祉センター
15	食品の安全性等に関する相談対応	一般市民	・食品の安全性や表示等に関する電話相談、問い合わせ等への対応	随時対応	健康福祉局 各区保健福祉センター
16	せんだい食の安全サポーター制度	せんだい食の安全サポーター	・せんだい食の安全サポーター会議における食品衛生情報の提供	年4回（予定）	健康福祉局 各区保健福祉センター
		せんだい食の安全情報アドバイザー	・食肉まつりに関する食品衛生普及啓発活動	H28年6月18日実施予定	健康福祉局 各区保健福祉センター

具体的な取り組み ④-A-2 食品の安全性確保のための監視指導を行います

・食品営業施設、給食施設を対象とした監視指導

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	給食施設立入検査	特定給食施設 条例に基づく 給食施設	・健康増進法に基づく特定給食施設、条例に基づくその他の給食施設に対する、栄養管理、衛生管理指導	通年	健康福祉局 各区保健福祉センター
2	食品衛生監視指導計画の策定と実施	食品等事業者	・食品衛生監視指導計画に基づく食品等営業施設の監視指導の実施	通年	健康福祉局 各区保健福祉センター

具体的な取り組み ④-A-3 食品関係営業者に向けて食品の安全性に関する情報を発信します
 ・ホームページやファクシミリによるタイムリーな情報の提供

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	ホームページによる食品衛生情報の提供 《④-A-1 再掲》	食品等事業者	・ホームページによる食品衛生情報の提供	随時更新	健康福祉局 各区保健福祉センター
2	ファクシミリによる食品衛生情報の提供	食品等事業者	・ファクシミリによる食品衛生情報の提供	随時実施	健康福祉局 各区保健福祉センター
3	食中毒防止等のパンフレット、ポスター配布による啓発《④-A-1 再掲》	食品等事業者	・食中毒防止等のパンフレットやポスターの作成、配布 ・食品衛生情報誌「食の情報館」配布	随時実施	健康福祉局 各区保健福祉センター

具体的な取り組み ④-A-4 食品関係営業者を対象に食品の安全性に関する講習を行います
 ・食中毒の危険性の高い食品を取り扱う営業者を対象とした業種毎講習会

	事業名	対象者	実施内容	実施時期・回数等	担当主体・局
1	食品等事業者に対する衛生講習会の実施	食品等事業者	・食品等事業者等に対する衛生講習会の実施	随時実施	健康福祉局 各区保健福祉センター
2	食品等事業者経営者セミナーの開催	食品等事業者	・食品等事業者経営者セミナーの開催	H28年11月実施予定	健康福祉局 各区保健福祉センター